

## 夏の名演（夕立）

すすけた雲はやって来た

あまた  
数多の手を次々と伸ばし

ドームの壁を逆さに這ってやって来る

輝ける人はひとつの腕に遮られ  
また、もうひとつの腕に遮られ  
次第に息はふさがれて喘ぎはかすかに

遂に、断末魔のひと声を

斜めに地上へと、くう空を鋭く貫き

そして、それっきり

死んでしまった

幕は下りた

そして一瞬の後、ざあざあと

鳴り止まぬ拍手は響く

私も晴れ晴れと拍手をする

素晴らしいドラマ劇だった、と

拍手はいつまでも鳴り止まない

(1982.4.13)